



猿渡 芽依奈さん



大橋 和輝さん

少年の主張大会を開催しました

6月18日、町青少年育成町民会議主催の少年の主張大会が笠松中央公民館で開催され、心に感じたことや考えたことなどを力強く発表しました。

なお、最優秀賞に選ばれた2人は、町の代表として「少年の主張岐阜県大会 岐阜圏域選考委員会」に推薦されました。

(順不同・敬称略)

最優秀賞 猿渡 芽依奈(笠松中3年)
大橋 和輝 (笠松中3年)

テーマ「自分にしかないものを大切に」
テーマ「ボランティアについての僕の考え」

優秀賞 後藤 渚々(笠松小6年)
石田 梨乃(松枝小6年)
田島 和奏(下羽栗小6年)
山田 莉子(笠松中3年)
古田 結菜(笠松中3年)

加藤 梨里花(笠松小6年)
三谷 詩織 (松枝小6年)
林 千紘 (下羽栗小6年)
山田 桃々華(笠松中3年)
加藤 心美 (笠松中3年)



犯罪や非行のない 安全・安心な暮らしを目指して

- 地域の皆さんに次世代を担う青少年の非行・被害防止と保護の徹底を図るため、横断幕や啓発旗を役場・笠松中央公民館・名鉄笠松駅に設置しました。
- 7月3日、「社会を明るくする運動」の伝達式が役場で行われ、犯罪や非行のない社会づくりについて国民と県民に理解と協力を求める内閣総理大臣メッセージが羽鳥保護区保護司会保護司から、知事メッセージが町地域福祉計画(活動計画)推進委員会委員長から町長へ伝達されました。
- 非行・被害防止の理解と認識を深めるきっかけとなるように、岐阜工業高等学校MSリーダーズと協力してこれから社会との関わりがますます多くなる小学4～6年生へ、啓発グッズを配布しました。



7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」「社会を明るくする運動強調月間」

